

家で 火事が 起きたら

「119」番に 電話をして 消防車（火事を消す車）を 呼びます。

電話をして 必ず 言うこと

・火事の場所（住所や目印） ・自分の名前 ・火事の状況 ・ケガをし

ている人が いるのかなど。

・自分の家で火事が起きたときは 周りの人に火事を知らせましょ
う。

・声がないときは音がするものをたたいて 周りの人に火事を知らせましょ
う。

・火災報知器や 非常ベルを 鳴らしましょう。

火事から 逃げるとき

煙には 有毒ガスがあるので 口や鼻から 煙を たくさん 吸いこむと

危険なので 煙の中を 逃げるときは 体を 低くして ぬれたタオルや

ハンカチで 口や鼻を 押さえて 煙を 吸いこまないように 逃げましょ
う。

火事に ならないように 注意すること

・揚げものを 料理しているときは その場所を 離れないようにする。

・電気器具などは 時々 点検しましょう。

- ・コンセントにゴミやほこりがつかないように掃除をしましょう。
- ・火を使うところに燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ・こどもの手が届くところにライター マッチなど火がでるものを置かないようにしましょう。
- ・ストーブの近くに燃えやすいものや服を置かないようにしましょう。
- ・風呂の沸かしすぎに気を付けましょう。

ほうか ちゅうい 放火に 注意しましょう

- ・家のまわりに燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ・ごみはとりにくる朝に出しましょう。
- ・家を出るときは戸締まりをしましょう。

たばこに ちゅうい たばこに 注意しましょう

- ・寝ながらたばこを吸わないようにしましょう。
- ・歩きながらたばこを吸ったりたばこの投げ捨てはやめましょう。
- ・たばこは決められたところで吸いましょう。